

Tokyo Metropolitan Theatre



開館 25 周年 / 芸劇フェスティバル

芸劇 & N響ジャズ

Tokyo Metropolitan Theatre & NHK Symphony Orchestra, Tokyo - JAZZ

～ BEBOP BERNSTEIN ～

チケット一般発売

4/7

火

2015.7.10 (FRI) 18:30 開演 (17:30 ロビー開場)
東京芸術劇場コンサートホール

料金 全席指定 S席 7,500円 A席 6,500円 B席 5,500円
C席 4,500円 25歳以下 2,000円*
※SS席 9,500円(アフターライブ&ドリンク付限定プレミアムチケット)

お問合せ & チケット取扱 東京芸術劇場ボックスオフィス: 0570-010-296 (休館日を除く 10:00 ~ 19:00)
<http://www.geigeki.jp/>

- 指揮: ジョン・アクセルロッド
John Axelrod, Conductor
- クラリネット: 大島文子
Ayako Oshima, Clarinet
- 管弦楽: NHK交響楽団
NHK Symphony Orchestra, Tokyo

曲目

- バーンスタイン: プレリュード、フーガとリフ
- デューク・エリントン: ハーレム組曲
- バーンスタイン: デイヴェルティメント
: ファンシー・フリー
- ガーシュウィン: 交響詩「パリのアメリカ人」

*25歳以下チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(前売販売のみ)。チケット引換時要証明書提示。
*未就学児入場不可。
*都合により曲目等が変更になる場合がございますのでご了承ください。

主催 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
協力 サントリーホールディングス株式会社

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

N響初、シンフォニック・ジャズ・ライブ!!

クラシック音楽には譜面という「形」があり、ジャズ音楽には即興という「自由」があります。

そもそも即興とはクラシック音楽生来のものですが、

20世紀初頭にクラシック音楽とオーケストラが組織化されて以降、即興のもつ「自由」はジャズに受け継がれました。

現在活動する音楽家たちの中で支配的な態度は「書かれていないことは、演奏しない」というものです。

しかし今、即興の波が戻って来ているように見受けられます。

多くのオーケストラや現代音楽作品において、若者たちがポピュラー文化の潮流を受け入れ、

自身の演奏活動に反映させているのです。

クラシック音楽は発展し、生来の即興性が再び注目されています。

「自由」と「形」という美しいバランスから形成される、

それがシンフォニックジャズです。 © John Axelrod 2015



Tokyo Metropolitan Theatre &
NHK Symphony Orchestra, Tokyo - JAZZ
～ BEBOP BERNSTEIN ～



■ ジョン・アクセルロッド(指揮)

ジョン・アクセルロッドは現代曲を含む幅広いレパートリー、革新的なプログラミング、そしてそのカリスマ性で世界各国のオーケストラから常に共演を望まれている指揮者のひとりである。ルツェルン交響楽団・歌劇場の音楽監督兼首席指揮者、フランス国立ワール管弦楽団音楽監督を歴任。現在はミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団首席指揮者を務め、2015/16年シーズンからはスペイン王立セヴィリア交響楽団音楽監督に就任する。また、2009年から2012年にはウィーン・コンサートハウスでのORFウィーン放送交響楽団との映画音楽ガラ・コンサート「ハリウッド・イン・ウィーン」の音楽監督も務めた。これまでに欧米アジア各国150以上のオーケストラを指揮、度々再招聘されている。オペラ指揮者としても意欲的な活動を展開、中でもロバート・カーセン演出の「キャンディード」でのパリ・シャトレ座、ミラノ・スカラ座、オリヴィエ・ピュヴィエ演出の「トリスタンとイゾルデ」でのアンジェ＝ナント歌劇場での成功は特筆される。レコーディングも数多く、グレッグ・アキラの「悲歌のシンフォニー」、そして最新盤の「Brahms Beloved」(ブラームスの交響曲全集、クララ・シューマンの歌曲を収録)は特に高い評価を得ている。1988年ハーヴァード大学卒、指揮をレナード・バーンスタインとイリヤ・ムシンに学んだ。



John Axelrod
Conductor



Ayako Oshima Clarinet

■ 大島文子(クラリネット)

桐朋学園大学音楽学部、アメリカ、イーストマン音楽院で学ぶ。第55回日本音楽コンクール第1位、第17回バオグラード国際コンクール第3位、同時に聴衆と批評家を選ぶベストパフォーマーに贈られる「ゴールデンハーブ賞」を受賞。これまでに読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団等と共演。また、夫でクラリネット奏者であるチャールズ・ナイディックとともに古楽管楽器アンサンブル「モツァフィアットMozzafiato」や、2011年には、日本初の女性クラリネットアンサンブル「NYリコリッシュアンサンブル」を結成。近年は、毎年夏に北軽井沢においてミュージックセミナーを開催。また、サイトウ・キネン・フェスティバルにも定期的に参加するなど、多方面で活躍している。CDは、姉の大島直子と共演による「アメリカン・スナップショット」、日本の歌を集めた「十五の心」や、チャールズ・ナイディックとの共演による「イル・コンヴェーニョ」をリリースし、それぞれ好評を博す。現在ニューヨークを拠点とし、ジュリアード音楽院講師、およびニューヨーク州立パーチェスカレッジ音楽院助教授を務める。



NHK Symphony Orchestra, Tokyo

■ NHK交響楽団

NHK交響楽団の歴史は、1926年10月5日にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年に日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。この間、ドイツからジョセフ・ローゼンストックを専任指揮者として迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築いた。演奏活動の根幹となる定期公演は1927年2月20日の第1回予約演奏会に始まり、第2次大戦中も中断することなく続けられた。以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的な名演を残している。近年NHK交響楽団は、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを開き、その演奏は、NHKのテレビ、FM放送で日本全国に放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やアジアにも紹介されている。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演するなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。現在N響が擁する指揮者陣は、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、名誉指揮者ヘルベルト・ブロンシュテット、名誉客演指揮者アンドレ・プレヴィン、正指揮者 外山雄三、尾高忠明。2015年9月から、バーヴォ・ヤルヴィを首席指揮者として迎える。

- バーンスタイン：プレリュード、フーガとリフ
● デューク・エリントン：ハーレム組曲
● バーンスタイン：ディヴェルティメント
：ファンシー・フリー
● ガーシュウィン：交響詩「パリのアメリカ人」

曲目

2015.7.10 (FRI) 18:30開演 (17:30ロビー開場) 東京芸術劇場コンサートホール

出演 ● 指揮：ジョン・アクセルロッド ● クラリネット：大島文子 ● 管弦楽：NHK交響楽団

本公演終了後、ジョン・アクセルロッド×大島文子アフターライブを開催します。(約30分予定)

落ち着いた雰囲気のエントランスロビーで、マエストロとソリストによるセッションをお楽しみください。ドリンク付限定プレミアムチケット購入の方が対象となります。(一部ドリンクをフリーでご利用いただけます)

料金
全席指定

SS席 9,500円(アフターライブ&ドリンク付限定プレミアムチケット)
S席 7,500円 A席 6,500円 B席 5,500円 C席 4,500円 25歳以下 2,000円*

*25歳以下チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(前売販売のみ)。チケット引換要証明書提示。

*未就学児入場不可。*都合により曲目等が変更になる場合がございますのでご了承ください。

チケット取扱

→ 東京芸術劇場
ボックスオフィス
電話 0570-010-296
(休館日を除く 10:00~19:00)
WEB
(PC) <http://www.geigeki.jp/t/>
(携帯) <http://www.geigeki.jp/i/t/>

→ チケットぴあ
電話 0570-02-9999 (Pコード: 260-314)
WEB <http://pia.jp/t/geigeki>

→ ローソンチケット
電話 0570-000-407 (10:00~20:00)
0570-084-003 (Lコード: 31506)
WEB <http://l-tike.com/>

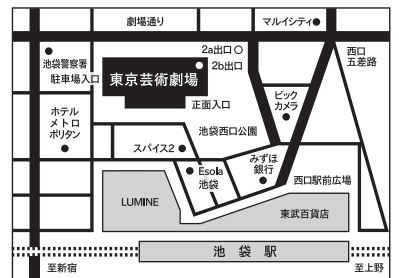
→ 東京文化会館
チケットサービス
電話 03-5685-0650
(10:00~19:00)
WEB <http://www.t-bunka.jp/>

→ イープラス
WEB <http://eplus.jp/>

チケット一般発売
4/7 火

お問合せ【東京芸術劇場ボックスオフィス】電話 0570-010-296 (休館日を除く 10:00~19:00)

東京芸術劇場託児施設「だっこルーム」東京芸術劇場でご鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます。電話 利用日の7日前までにご予約ください。詳細は右記番号にお問合せください。03-3981-7003(4月1日~)



<アクセス> JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅 西口より徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口で直結しています。

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre